



未来に羽ばたけ日枝中 ~We Love HIE~

湖南省立日枝中学校学校だより
令和4年(2022年)9月1日①

和衷共濟(わちゆうきょうさい)

心を合わせて協力して物事を行うこと。和衷は、心の底から一つに合わせること。

文責 校長 藪下 和彦

のがみがわ

行事をとおして、個人・集団のさらなる成長を

今年の梅雨明けは、例年になく早い梅雨明けとなりました。その影響もあったのか6月末には猛暑酷暑の日々が続きました。戻り梅雨ともいわれた7月は、暑さのぶり返しをおそろおそろ待ち受けて過ごす日々でもありました。1学期を無事に終え、3年生にとっては最後の夏の大会が、各会場で熱く繰り広げられました。コロナ禍ではありましたが、大会やコンクール、美術部展も無事に開催されたことは本当に何よりでした。

夏の名物のひとつに、「高校野球」があげられます。優勝は宮城県代表の仙台育英高校でした。報道やマスコミでも随分取り上げられました。深紅の大優勝旗が108年かかって「白河の関」を超え、杜の都で知られる仙台、そして東北の地へと念願の「白河越え」が果たされました。中でも、野球部監督さんのインタビューも記憶に新しいのではないのでしょうか。自校の活動ぶりや選手への賞賛にとどまらず、宮城県民、東北の皆さん、全国の高校生にまで感謝のことばが伝えられました。

また、「青春って、すごく密なので」ということばもクローズアップされました。このことばの背景には、次のようなことがあるのではないのでしょうか。コロナ禍で思うように高校生活や部活動ができなかったことや、中学校の卒業式等、節目を意識する行事も普段どおりできなかったこと。できないことを多くの場面で体験した中で、できることを模索し、これならという動き始めた矢先にストップがかかり思うような活動ができなかったこと。それでも、もがき続けながらようやくたどり着いた先に、普段では手に入れることができないことを手にすることができたこと。

たどり着いた先には、先人達が築き継承し続けてきたことへの感謝の念がありました。また、お互い切磋琢磨しながら、ともに歩み続けてきた仲間への労いのことばや行動も見受けられました。ベンチ前で行われることが多い胴上げも、あえてベンチ外の選手たちや生徒たちと喜びを共有するため、わざわざ一塁側のアルプススタンドの前まで行き行われました。涙を流してこの光景を見守るOBや父母の姿も多く見られたそうです。

3年生の皆さんも、この仙台育英の選手と同様、新型コロナウイルス感染症が流行りだした年に中学校に入学してきた学年です。今まで以上に多くの困難を強いられながら、勉強にスポーツに打ち込んできた学年です。多くの苦労を経験してきたからこそ、一回りも二回りも大きく成長してきました。2学期は体育祭や文化祭といった大きな行事が控えています。大きく成長した姿を後輩たちに、しっかりと見せてください。そして、自分たちの近くで、遠くで、多くの人に関わってくださっていることに対して、感謝の気持ちを忘れずに日々の学校生活をさらに充実したものにしてほしいと願っています。

====夏の思い出====

夏季総体・吹奏楽コンクール・美術部展・近畿大会

【ブロック大会】

<バレーボール> 予選リーグ ①2-0信楽 ②0-2水口 ※決勝トーナメントへ
決勝トーナメント ①0-2甲南

<ソフトテニス男子>

【団体戦】①2-1水口 ②2-1城山(準決勝) ③1-2甲賀(決勝) 県大会出場

【個人戦】S.Kさん・R.Kさん組 K.Tさん・R.Mさん組 以上県大会出場

<ソフトテニス女子>

【団体戦】①3-0信楽 ②2-1甲西北 ③0-2水口東 県大会出場

【個人戦】K.Hさん・M.Tさん組 Y.Uさん・K.Iさん組 以上県大会出場

<バスケットボール> ①55-40信楽 ②47-60城山

<サッカー> ①0-8城山

<ソフトボール> ①12-2城山・水口 ②7-4竜王 ③12-15聖徳 ④2-9土山 県大会出場

<吹奏楽> 第58回滋賀県吹奏楽コンクール地区予選 金賞 県大会出場

<個人種目>

水泳:R.Sさん(100m平・200m平) 県大会出場

剣道:R.Oさん(個人戦) 県大会出場

バドミントン:女子シングルス T.Yさん 県大会出場

【滋賀県大会】

<野球> ①8-0守山北 ②6-7石山

<ソフトボール> ①2-10長浜南

<ソフトテニス男子>

【団体戦】 ①3-0皇子山 ②0-2朝桜

【個人戦】 S.Kさん・R.Kさん組 K.Tさん・R.Mさん組 2回戦敗退

<ソフトテニス女子>

【団体戦】 ①0-3日吉

【個人戦】 K.Hさん・M.Tさん組 2回戦敗退

Y.Uさん・K.Iさん組 3回戦敗退

<吹奏楽> 第65回中部日本吹奏楽コンクール滋賀県大会中学校県独自の部 金賞

第58回滋賀県吹奏楽コンクール滋賀県大会 金賞 きらめき賞

<個人種目> 水泳・R.Sさん100m平・200m平 県8位

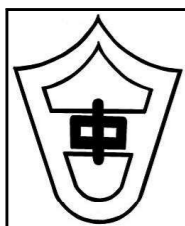
剣道・R.Oさん(個人戦) 2回戦敗退

バドミントン・T.Yさん 2回戦敗退

体操:S.Nさん 個人総合9位 近畿大会出場

【滋賀県美術部展覧会】

奨励賞:H.Iさん・H.Yさん 18作品の展示。年々、作品レベルの上がる本校美術部作品!次年度は「学校賞」めざして!



未来に羽ばたけ日枝中 ~We Love HIE~

湖南市立日枝中学校学校だより
令和4年(2022年)9月1日②

のがみがわ

和衷共濟(わちゆうきょうさい)

心を合わせて協力して物事を行うこと。和衷は、心の底から一つに合わせること。

文責 校長 藪下 和彦

2学期は体育祭から



8月23日に体育祭に向けた全校リーダー研修会が開催されました。その翌日には登校日初日で、それぞれに予定がある中、体育館に集まりました。前半のリーダー研修では、3年生を中心に演技の復習や伝達のしていく上でのポイントとなる部分を確認しました(左)。

また、研修会の最初には、体育祭を創り上げていく上で、3年生がリーダーとして、心がけてほしいという内容が書かれたプリント

が配られました(右)。1、2年生の人たちも自分たちが3年生になったときのことを考えながら、体育祭の取組に励んでほしいと思います。左下の写真は、リーダー研修会に参加した先生方の様子です。主役は子どもたちですが、それをしっかりサポートしていくために踊りを覚えておくことが大切だと思います。全校が一丸となって、今までにない体育祭になるように全ての人の力で成功させましょう。



【リーダーとして】

1. 目的を意識する。
2. 計画する。
3. 判断する。
4. 実行する。
5. 反省する。

人に言われる前に行動を!自分のことではなく、人のことを考える!!

今年も龍神太鼓を披露します

全校生徒による「よさこいソーラン」。全校による壮観なよさこいソーランを引き立たす「龍神太鼓」。プログラムのフィナーレを飾る全校よさこいの幕開けに、龍神太鼓が披露されます。9名募集のところに15名の希望者があり、9月1日にオーディションが実施されます。

右の写真は昨年度の練習風景です。残暑が厳しい中、体育祭当日に向けて練習が繰り返されます。9/2(金)から27(火)までの期間で、全8日間放課後緒時間帯に練習があります。太鼓の音が聞こえてきたら練習をしている様子を見に行き、声をかけてあげられると、バチを持つ手にも一層力が入るのではないのでしょうか。当日の素晴らしい演奏を楽しみにしています。がんばってください!



根付いてきました!



7月26日、8月1日、3日、16日、18日、22日の6日間にわたり、毎年開催している日枝中未来塾・外国籍生徒学習会を実施しました。6日間でのべ89名の生徒、20名の教員、18名の支援員および通訳と地域コーディネーター、27名の学生ボランティアが参加してくれました。継続的な取組を進めてきた学習会も日枝中学校にしっかりと根付いてきたように思います。

夏休みの宿題を中心に、日頃の授業でなかなか質問しにくいことも少人数で実施していたため、普段よりは何度も尋ね返したりしている様子も見受けられました。限られた時間ではありますが、学習に集中している姿が随所に見受けられました。

本の帯書店展示

オビコン2022

(本の帯コンテスト 主催 図書委員会)

1学期に図書委員会が主催で開催された本の帯制作。本校からは7作品が入選し市内の各書店に、限られた期間ではありましたが展示されました。作品展示にご理解とご協力を賜りました書店の皆さま、ありがとうございました。

私も、夏休み期間でもありましたので、可能な限り現地に行き、展示作品を見てきました。校内での展示もさることながら、お店や書店で展示していただくと、見応えのある作品に見えました。また、市内他校の作品も同様に展示されていたので参考にもなりました。下の展示会場のうち「ツタヤ甲西店(吉永)」については、9月いっぱい展示されていますので、是非実際自分の目で見て行くのもいいのではないのでしょうか。

【展示会場】

★【西谷書店(下田)】

*7月16日~26日

★【甲西図書館(中央)】

*7月29日~8月5日

★【がんこ堂(石部)】

*8月7日~22日

★【石部図書館(石部)】

*8月26日~9月4日

★【ツタヤ甲西店(吉永)】

*9月6日~30日

※長期の夏休みを利用して、各書店に展示された作品を自分の目で見るのもいい機会です。

【西谷書店(下田)】



【甲西図書館(中央)】



【がんこ堂(石部)】

